

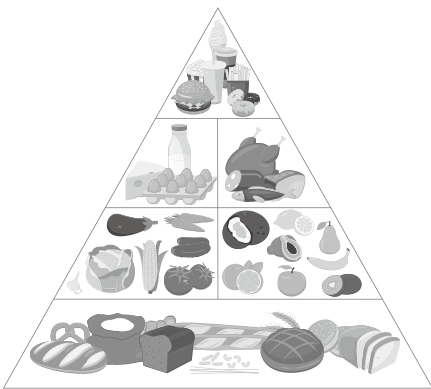
CKD（慢性腎臓病） について



問い合わせ

岩美病院 事務局
☎73-1421

こんにちは。岩美病院内科の河村です。早速ですが「CKD」という言葉を聞いたことがありますか。CKDとはChronic Kidney Diseaseの略で慢性腎臓病のことをいいます。日本人のCKD患者数は推定1330万人にも上り、成人の8人に1人が該当し、新たな国民病とも言われています。



蛋白尿がみられたり、腎機能が健常人の6割以下（eGFR※ \leq 60）に低下した状態が3か月以上続いた場合に診断されます。腎臓は血液から老廃物を取り除く働きや、体内の水分量を調整する働き、血液中の電解質（カリウムやナトリウムやカルシウム）の量を一定に保つ働き、造血を促すホルモンを分泌する働き、血圧を調整する酵素を分泌する働きなど重要な働きをする臓器です。CKDを発症し段階が進むと、老廃物が体に蓄積したり、造血できずに貧血を起こしたり、水分が尿に捨てられず浮腫んだりします。この状態を腎不全といい、完全に腎臓が代償できなくなる前に医師が判断し血液を浄化する人工透析を導入することとなります。

人工透析を受けている全国の患者さんは約30万人と推定されており、1年に約1万人弱の患者さんが増えています。透析の原因疾患として糖尿病腎症が最も多く、次に慢性糸球体腎炎が続き、3番目に腎硬化症（高血圧性腎症）が多く増加傾向です。高血圧と糖尿病は動脈硬化の原因となるため、腎臓の血管も動脈硬化となり、腎障害を起こしてきます。動脈硬化を起こす原因は他にも肥満や高脂血症、喫煙などがあり腎機能に影響します。CKDにならないため、CKDが進行しないためにはこれらの疾患をしっかりと管理することが大切です。



食事運動習慣が重要で日ごろからカロリーや塩分、コレステロールを控えるようにし、喫煙している方は禁煙しましょう。生活習慣を是正しても改善しない場合は薬物治療を行います。



『腎臓は沈黙の臓器』と言われるほどで腎障害が進行しないと症状が出ませんので、症状が出てからでは手遅れということもあります。CKDは血液検査や尿検査で分かる疾患ですので、年一回は健診などで検査を受けるようにしましょう。

※eGFRとは・・・腎臓が老廃物を尿へ排出する能力を調べるもので、値が低いほど腎臓が悪いことを示しています。

